

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

|              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                               |
|--------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 商品分類         | 追加型投信／海外／株式                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                               |
| 信託期間         | 約5年間（2015年10月20日～2020年10月16日）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                               |
| 運用方針         | 信託財産の成長をめざして運用を行ないます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                               |
| 主要投資対象       | 当ファンド                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | イ. ケイマン籍の外国投資信託「UBS（CAY）USTータル・イールド・ファンド（USTータル・イールド・クラス）」（以下「USTータル・イールド・ファンド（トータル・イールド・クラス）」といいます。）の受益証券（円建）<br>ロ. ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券 |
|              | ダイワ・マネーアセット・マザーファンド                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 円建ての債券                                                                                                                                        |
| ファンドの運用方法    | ①主として、USTータル・イールド・ファンド（トータル・イールド・クラス）の受益証券への投資を通じて、継続的に株主還元を行なう米国企業の株式に投資することで、信託財産の成長をめざします。<br>※当ファンドにおいて、株主還元とは、配当支払いおよび自社株買いをいいます。<br>②当ファンドは、USTータル・イールド・ファンド（トータル・イールド・クラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態では、USTータル・イールド・ファンド（トータル・イールド・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。<br>③USTータル・イールド・ファンド（トータル・イールド・クラス）では、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。 |                                                                                                                                               |
| マザーファンドの運用方法 | ①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。<br>②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                               |
| 組入制限         | 投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                               |
| 分配方針         | 分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                               |

ダイワ米国株主還元株ファンド

運用報告書(全体版)  
第1期

(決算日 2016年4月18日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ米国株主還元株ファンド」は、このたび第1期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9:00～17:00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

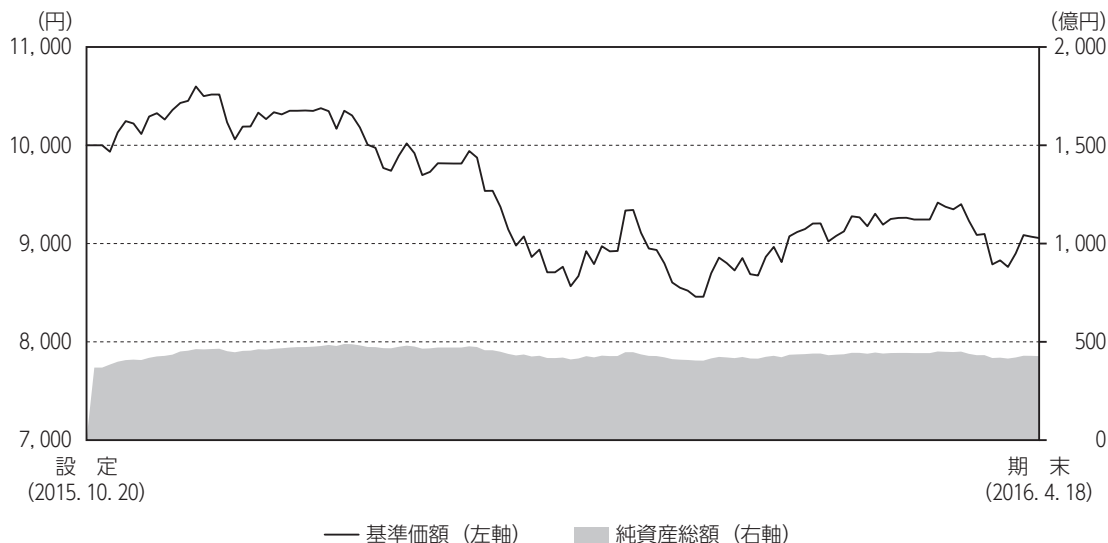
設定以来の運用実績

| 決 算 期               | 基 準 価 額    |            |            | M S C I 米国指数<br>(配当込み、円換算) |            | 公 社 債<br>組入比率 | 投資信託<br>受益証券<br>組入比率 | 純資産<br>総 額    |
|---------------------|------------|------------|------------|----------------------------|------------|---------------|----------------------|---------------|
|                     |            | 税込み<br>分配金 | 期 中<br>騰落率 | (参考指数)                     | 期 中<br>騰落率 |               |                      |               |
| 1 期末 (2016年 4 月18日) | 円<br>9,056 | 円<br>0     | %<br>△ 9.4 | 9,304                      | %<br>△ 7.0 | %<br>0.0      | %<br>98.5            | 百万円<br>42,712 |

- (注 1) M S C I 米国指数 (配当込み、円換算) は、M S C I Inc. の承諾を得て、M S C I 米国指数 (配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。M S C I 米国指数 (配当込み、米ドルベース) は、M S C I Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はM S C I Inc. に帰属します。またM S C I Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- (注 2) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注 3) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注 4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

## 《運用経過》

### 基準価額等の推移について



### ■基準価額・騰落率

設定時：10,000円

期 末：9,056円

騰落率：△9.4%

### ■基準価額の主な変動要因

「UBS (CAY) US トータル・イールド・ファンド (US トータル・イールド・クラス)」(以下「US トータル・イールド・ファンド (トータル・イールド・クラス)」といいます。)とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資した結果、US トータル・イールド・ファンド (トータル・イールド・クラス) の下落がマイナス要因となり、基準価額は下落しました。US トータル・イールド・ファンド (トータル・イールド・クラス) については、米国企業の株式へ投資した結果、株価が上昇したことはプラスに寄与しましたが、米ドルが対円で下落したことがマイナス要因となり、値下がりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ米国株主還元株ファンド

| 年 月 日             | 基 準 価 額 |        | M S C I 米国指数<br>(配当込み、円換算) |       | 公 社 債<br>組入比率 | 投資信託<br>受益証券<br>組入比率 |
|-------------------|---------|--------|----------------------------|-------|---------------|----------------------|
|                   |         | 騰 落 率  | (参考指数)                     | 騰 落 率 |               |                      |
| (設定) 2015年10月20日  | 円       | %      |                            | %     | %             | %                    |
|                   | 10,000  | —      | 10,000                     | —     | —             | —                    |
| 10月末              | 10,327  | 3.3    | 10,382                     | 3.8   | 0.1           | 98.1                 |
| 11月末              | 10,354  | 3.5    | 10,586                     | 5.9   | 0.0           | 98.3                 |
| 12月末              | 9,942   | △ 0.6  | 10,339                     | 3.4   | 0.0           | 99.0                 |
| 2016年 1 月末        | 8,925   | △ 10.8 | 9,420                      | △ 5.8 | 0.1           | 99.1                 |
| 2 月末              | 8,966   | △ 10.3 | 9,128                      | △ 8.7 | 0.0           | 99.4                 |
| 3 月末              | 9,374   | △ 6.3  | 9,610                      | △ 3.9 | 0.0           | 98.6                 |
| (期末) 2016年 4 月18日 | 9,056   | △ 9.4  | 9,304                      | △ 7.0 | 0.0           | 98.5                 |

(注) 騰落率は設定比。

## 投資環境について

### ○米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。米国株式市況は、設定当初より、利上げ観測の後退や欧州の追加金融緩和観測などを受けてリスク選好が強まり上昇してスタートしたものの、その後は年内の利上げ開始が意識され、米ドル高や米国長期金利上昇による企業業績の悪化懸念、原油安などから上値の重い展開が続きました。2015年末には利上げが実施されて金融政策の先行き不透明感は後退したものの、その後は原油価格の続落、および中国や米国の景気減速懸念からリスク回避姿勢が強まり、米国株式市況は下落しました。2016年2月中旬以降は、主要各国で緩和的な金融政策が続くとの見方が強まったほか、原油価格の反発や経済指標の改善を好感して上昇し、設定時の水準を上回りました。

### ○米ドル円為替市況

米ドル円為替相場は、円高ドル安が進行しました。設定当初119円台でスタートしたドル円は、日銀の追加緩和への期待に加え、米国の利上げ観測の強まりなどから123円台半ばまで上昇しましたが、2015年12月に入り、欧州の追加量的緩和策が市場の期待を下回るものだったことから120円台まで下落しました。その後は、米国で利上げが実施されたことから123円台まで上昇した後は、日銀が発表した量的金融緩和の強化策が小粒と受け止められ、ドル円は120円台まで再び下落しました。2016年の年明け以降は、中国の景気減速懸念や地政学的リスクなどを受けた市場の混乱により、下落基調となりました。1月末に日銀がマイナス金利を導入した後は一時121円台まで上昇したものの、世界的な景気減速への懸念拡大や銀行セクターの健全性に対する不安を背景に、安全資産とされる円買いの動きが加速しドルは下落しました。その後は、FOMC（米国連邦公開市場委員会）で米国の利上げに慎重な姿勢が確認されたことなどがドルの上値を抑え、108円台で期末を迎えました。

## ポートフォリオについて

### ○当ファンド

USトータル・イールド・ファンド（トータル・イールド・クラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資しました。USトータル・イールド・ファンド（トータル・イールド・クラス）への投資割合を高位に維持しました。

### ○USトータル・イールド・ファンド（トータル・イールド・クラス）

現物株ポートフォリオについては、米国の大型・中型株の中から株主還元の積極性や持続性に優れた企業を選定し、セクター分散等を勘案した上で約100銘柄に等金額投資をして運用を行ないまし

## ダイワ米国株主還元株ファンド

た。期中の株式組入比率はおおむね90%以上の高位を維持しました。業種構成は、配当利回りの高い金融、自社株買い比率の高い資本財・サービス、一般消費財・サービスなどの組み入れが高位となりました。一方で、株主還元比率が低いエネルギー、電気通信サービス、公益事業などは非保有もしくは低位組み入れとなりました。個別銘柄の組入比率は等金額投資の結果、すべての保有銘柄でおおむね1%前後となりました。

### ○ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

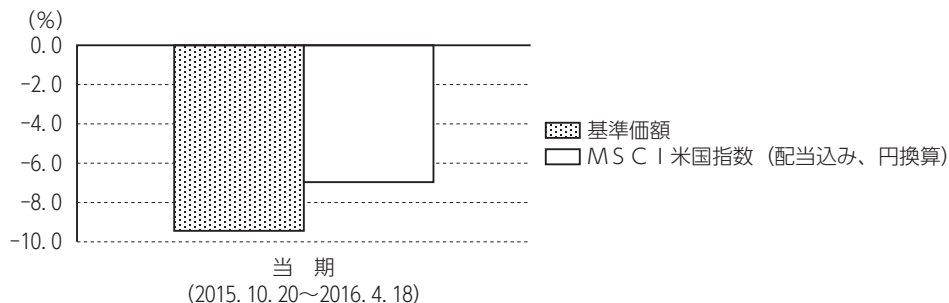
## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。

当期のパフォーマンスは、MSCI米国指数（配当込み、円換算）のパフォーマンスを下回る結果となりました。金融セクターのオーバーウエートや、電気通信サービス、公益事業などのセクターのアンダーウエートがマイナス要因となりました。

個別銘柄では、流体ハンドリング機器（自動塗装用機等）メーカーのグレーコ、特殊ガラスメーカーのコーニング、総合電子メーカーのエマソン・エレクトリックなどの保有はプラスに寄与した一方で、百貨店を展開するディラーズ、電子ゲーム・パソコン用娯楽ソフトウェア専門店を運営するゲームストップ・コープ、インターネット・トラフィック管理ソリューションを提供するF5ネットワークスなどの保有はマイナス要因となりました。



## 分配金について

当期は、基準価額の水準等を勘案して、分配を行ないませんでした。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

| 項 目        |     | 当 期                        |
|------------|-----|----------------------------|
|            |     | 2015年10月20日<br>～2016年4月18日 |
| 当期分配金（税込み） | (円) | —                          |
| 対基準価額比率    | (%) | —                          |
| 当期の収益      | (円) | —                          |
| 当期の収益以外    | (円) | —                          |
| 翌期繰越分配対象額  | (円) | 220                        |

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## 《今後の運用方針》

### ○当ファンド

引き続き、USトータル・イールド・ファンド（トータル・イールド・クラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資します。通常の状態では、USトータル・イールド・ファンド（トータル・イールド・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

### ○USトータル・イールド・ファンド（トータル・イールド・クラス）

米国の経済は底堅く推移するとみています。FRB（米国連邦準備制度理事会）が利上げには慎重な姿勢を示していること、原油価格が落ち着きを取り戻していること、米ドル高懸念が後退していることなどから、米国企業の業績が急速に悪化する環境にはないと考えています。また、足元では個人消費や雇用環境の改善、中長期的には技術イノベーションの進展などが今後の米国経済を下支えるものと期待されます。

米国主要500社の自社株買い総額（暫定値）は、2015年の年間では前年を3.4%上回り、企業の株主還元姿勢が継続した1年となりました。米国株式市場では、自社株買いを含めた株主還元に積極的な企業は市場からの評価が高く、引き続き重要な投資テーマであると考えられるため、当ファンドはこれまでと同様に株主還元の積極性と持続性に重点を置いた投資運用をしていく方針です。

### ○ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

| 項 目     | 当 期                        |          | 項 目 の 概 要                                                          |
|---------|----------------------------|----------|--------------------------------------------------------------------|
|         | (2015. 10. 20～2016. 4. 18) |          |                                                                    |
|         | 金 額                        | 比 率      |                                                                    |
| 信託報酬    | 62円                        | 0. 658%  | 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率<br><b>期中の平均基準価額は9, 478円です。</b>                |
| (投信会社)  | (20)                       | (0. 215) | 投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価             |
| (販売会社)  | (41)                       | (0. 430) | 販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価                    |
| (受託銀行)  | (1)                        | (0. 013) | 受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価                                     |
| 売買委託手数料 | —                          | —        | 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数<br>売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| 有価証券取引税 | —                          | —        | 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数<br>有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金   |
| その他費用   | 0                          | 0. 002   | その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数                                          |
| (監査費用)  | (0)                        | (0. 002) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用                                        |
| 合 計     | 63                         | 0. 660   |                                                                    |

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注 2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注 3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注 4) 比率欄は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。



■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2015年10月20日から2016年 4月18日まで)

|             | 買 付         |            | 売 付        |           |
|-------------|-------------|------------|------------|-----------|
|             | 口 数         | 金 額        | 口 数        | 金 額       |
|             | 千口          | 千円         | 千口         | 千円        |
| 外国<br>(邦貨建) | 487,659.599 | 48,946,369 | 11,907.354 | 1,050,000 |

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。  
(注2) 金額は受渡し代金。  
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2015年10月20日から2016年 4月18日まで)

| 当 期                                                              |             |            |      | 期 末                                                              |            |           |      |
|------------------------------------------------------------------|-------------|------------|------|------------------------------------------------------------------|------------|-----------|------|
| 買 付                                                              |             | 売 付        |      | 買 付                                                              |            | 売 付       |      |
| 銘 柄                                                              | 口 数         | 金 額        | 平均単価 | 銘 柄                                                              | 口 数        | 金 額       | 平均単価 |
|                                                                  | 千口          | 千円         | 円    |                                                                  | 千口         | 千円        | 円    |
| UBS (CAY) US TOTAL YIELD<br>FUND US TOTAL YIELD<br>UNIT (ケイマン諸島) | 473,378.975 | 47,610,000 | 100  | UBS (CAY) US TOTAL YIELD<br>FUND US TOTAL YIELD<br>UNIT (ケイマン諸島) | 11,907.354 | 1,050,000 | 88   |

(注1) 金額は受渡し代金。  
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネーアセット・マザーファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

(2015年10月20日から2016年 4月18日まで)

| 決 算 期   | 当 期       |                         |     |           |                         |     |
|---------|-----------|-------------------------|-----|-----------|-------------------------|-----|
|         | 買付額等<br>A | うち利害<br>関係人との<br>取引状況 B | B/A | 売付額等<br>C | うち利害<br>関係人との<br>取引状況 D | D/C |
| 区 分     |           |                         |     |           |                         |     |
|         | 百万円       | 百万円                     | %   | 百万円       | 百万円                     | %   |
| 公社債     | 10,050    | 1,000                   | 9.9 | —         | —                       | —   |
| コール・ローン | 378,805   | —                       | —   | —         | —                       | —   |

(注) 平均保有割合0.3%  
※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーフンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2015年10月20日から2016年 4月18日まで)

|                             | 設 定    |        | 解 約 |     |
|-----------------------------|--------|--------|-----|-----|
|                             | 口 数    | 金 額    | 口 数 | 金 額 |
|                             | 千口     | 千円     | 千口  | 千円  |
| ダイワ・マネー<br>アセット・<br>マザーファンド | 36,730 | 36,800 | —   | —   |

(注) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

| ファンド名                                                                          | 当 期 末       |            |      |
|--------------------------------------------------------------------------------|-------------|------------|------|
|                                                                                | 口 数         | 評 価 額      | 比率   |
|                                                                                | 千口          | 千円         | %    |
| 外国投資信託受益証券<br>(ケイマン諸島)<br>UBS (CAY) US TOTAL YIELD<br>FUND US TOTAL YIELD UNIT | 475,752.245 | 42,073,625 | 98.5 |

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。  
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

| 種 類                     | 当 期 末  |        |
|-------------------------|--------|--------|
|                         | 口 数    | 評 価 額  |
|                         | 千口     | 千円     |
| ダイワ・マネーアセット・<br>マザーファンド | 36,730 | 36,803 |

(注) 単位未満は切捨て。

ダイワ米国株主還元株ファンド

投資信託財産の構成

| 項 目                 | 2016年 4 月18日現在 |        |
|---------------------|----------------|--------|
|                     | 当 期 末          |        |
|                     | 評 価 額          | 比 率    |
|                     | 千円             | %      |
| 投資信託受益証券            | 42, 073, 625   | 97. 6  |
| ダイワ・マネーアセット・マザーファンド | 36, 803        | 0. 1   |
| コール・ローン等、その他        | 976, 186       | 2. 3   |
| 投資信託財産総額            | 43, 086, 616   | 100. 0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本および基準価額の状況

| 2016年 4 月18日現在            |                    |
|---------------------------|--------------------|
| 項 目                       | 当 期 末              |
| (A) 資産                    | 43, 086, 616, 227円 |
| コール・ローン等                  | 976, 186, 953      |
| 投資信託受益証券 (評価額)            | 42, 073, 625, 601  |
| ダイワ・マネーアセット・マザーファンド (評価額) | 36, 803, 673       |
| (B) 負債                    | 373, 872, 410      |
| 未払解約金                     | 84, 081, 684       |
| 未払信託報酬                    | 288, 722, 134      |
| その他未払費用                   | 1, 068, 592        |
| (C) 純資産総額 (A－B)           | 42, 712, 743, 817  |
| 元本                        | 47, 165, 901, 061  |
| 次期繰越損益金                   | △ 4, 453, 157, 244 |
| (D) 受益権総口数                | 47, 165, 901, 061口 |
| 1 万口当り基準価額 (C／D)          | 9, 056円            |

\* 設定時における元本額は36, 883, 847, 619円、当期中における追加設定元本額は12, 106, 786, 731円、同解約元本額は1, 824, 733, 289円です。  
\* 当期末の計算口数当りの純資産額は9, 056円です。  
\* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は4, 453, 157, 244円です。

損益の状況

| 当期 自2015年10月20日 至2016年 4 月18日 |                    |
|-------------------------------|--------------------|
| 項 目                           | 当 期                |
| (A) 配当等収益                     | 1, 311, 334, 700円  |
| 受取配当金                         | 1, 311, 203, 831   |
| 受取利息                          | 130, 869           |
| (B) 有価証券売買損益                  | △ 5, 646, 497, 176 |
| 売買益                           | 180, 137, 748      |
| 売買損                           | △ 5, 826, 634, 924 |
| (C) 信託報酬等                     | △ 289, 790, 726    |
| (D) 当期損益金 (A + B + C)         | △ 4, 624, 953, 202 |
| (E) 追加信託差損益金                  | 171, 795, 958      |
| (配当等相当額)                      | ( 16, 624, 391)    |
| (売買損益相当額)                     | ( 155, 171, 567)   |
| (F) 合計 (D + E)                | △ 4, 453, 157, 244 |
| 次期繰越損益金 (F)                   | △ 4, 453, 157, 244 |
| 追加信託差損益金                      | 171, 795, 958      |
| (配当等相当額)                      | ( 16, 624, 391)    |
| (売買損益相当額)                     | ( 155, 171, 567)   |
| 分配準備積立金                       | 1, 021, 550, 471   |
| 繰越損益金                         | △ 5, 646, 503, 673 |

(注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。  
(注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。  
(注 3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程 (総額)」の表を参照。

収益分配金の計算過程 (総額)

| 項 目                         | 当 期                |
|-----------------------------|--------------------|
| (a) 経費控除後の配当等収益             | 1, 021, 550, 471円  |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益         | 0                  |
| (c) 収益調整金                   | 16, 624, 391       |
| (d) 分配準備積立金                 | 0                  |
| (e) 当期分配対象額 (a + b + c + d) | 1, 038, 174, 862   |
| (f) 分配金                     | 0                  |
| (g) 翌期繰越分配対象額 (e－f)         | 1, 038, 174, 862   |
| (h) 受益権総口数                  | 47, 165, 901, 061口 |

当ファンドは少額投資非課税制度「N I S A (ニーサ)」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアN I S A」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

**UBS (CAY) USトータル・イールド・ファンド  
(USトータル・イールド・クラス)**

当ファンド（ダイワ米国株主還元株ファンド）の主要投資対象である、ケイマン籍の外国投資信託「UBS (CAY) USトータル・イールド・ファンド（USトータル・イールド・クラス）」は、2016年4月18日現在、第1期決算を迎えておりません。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

<補足情報>

当ファンド（ダイワ米国株主還元株ファンド）が投資対象としている「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」の決算日（2015年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2016年4月18日）現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンドの組入資産の内容等を11ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの主要な売買銘柄  
公 社 債

(2015年10月20日から2016年4月18日まで)

| 買 付                   |           | 売 付 |     |
|-----------------------|-----------|-----|-----|
| 銘 柄                   | 金 額       | 銘 柄 | 金 額 |
|                       | 千円        |     | 千円  |
| 557 国庫短期証券 2015/12/14 | 1,500,000 |     |     |
| 563 国庫短期証券 2016/1/18  | 1,150,000 |     |     |
| 586 国庫短期証券 2016/5/12  | 1,000,337 |     |     |
| 566 国庫短期証券 2016/2/1   | 999,999   |     |     |
| 567 国庫短期証券 2016/2/8   | 999,999   |     |     |
| 574 国庫短期証券 2016/3/14  | 700,069   |     |     |
| 576 国庫短期証券 2016/3/22  | 700,067   |     |     |
| 573 国庫短期証券 2016/3/7   | 500,099   |     |     |
| 584 国庫短期証券 2016/4/25  | 500,056   |     |     |
| 585 国庫短期証券 2016/5/2   | 500,044   |     |     |

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。  
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2016年4月18日現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンド（11,187,849千円）の内容です。

(1)国内（邦貨建）公社債（種類別）

| 区 分  | 2016年4月18日現在    |                 |           |                      |                   |        |           |
|------|-----------------|-----------------|-----------|----------------------|-------------------|--------|-----------|
|      | 額 面 金 額         | 評 価 額           | 組入比率      | うちB B 格<br>以下組入<br>比 | 残 存 期 間 別 組 入 比 率 |        |           |
|      |                 |                 |           |                      | 5年以上              | 2年以上   | 2年未満      |
| 国債証券 | 千円<br>3,100,000 | 千円<br>3,102,077 | %<br>27.7 | %<br>—               | %<br>—            | %<br>— | %<br>27.7 |

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。  
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2)国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

| 2016年4月18日現在 |            |        |               |               |            |  |
|--------------|------------|--------|---------------|---------------|------------|--|
| 区 分          | 銘 柄        | 年 利 率  | 額 面 金 額       | 評 価 額         | 償 還 年 月 日  |  |
| 国債証券         | 584 国庫短期証券 | —      | 千円<br>500,000 | 千円<br>500,004 | 2016/04/25 |  |
|              | 585 国庫短期証券 | —      | 500,000       | 500,006       | 2016/05/02 |  |
|              | 586 国庫短期証券 | —      | 1,000,000     | 1,000,086     | 2016/05/12 |  |
|              | 100 5年国債   | 0.3000 | 1,100,000     | 1,101,980     | 2016/09/20 |  |
| 合 計          | 銘 柄 数      | 4銘柄    |               |               |            |  |
|              | 金 額        |        | 3,100,000     | 3,102,077     |            |  |

(注) 単位未満は切捨て。

# ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

## 運用報告書 第4期（決算日 2015年12月9日）

（計算期間 2014年12月10日～2015年12月9日）

ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの第4期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

|        |                                                                                                                       |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 運用方針   | 安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。                                                                                             |
| 主要投資対象 | 円建ての債券                                                                                                                |
| 運用方法   | ①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。<br>②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA－2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。 |
| 株式組入制限 | 純資産総額の10%以下                                                                                                           |

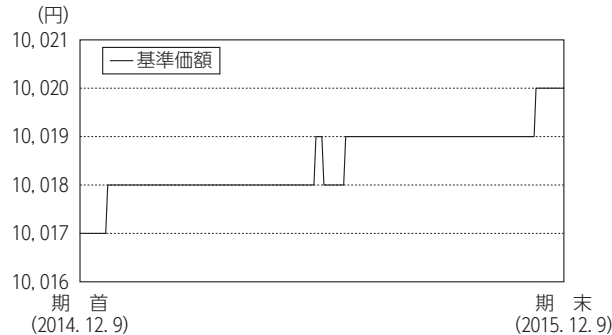
## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



| 年 月 日           | 基 準 価 額 |            | 公 社 債<br>組入比率 |
|-----------------|---------|------------|---------------|
|                 | 円       | 騰 落 率<br>% |               |
| (期首) 2014年12月9日 | 10,017  | —          | 53.3          |
| 12月末            | 10,018  | 0.0        | 72.3          |
| 2015年1月末        | 10,018  | 0.0        | 80.5          |
| 2月末             | 10,018  | 0.0        | 70.3          |
| 3月末             | 10,018  | 0.0        | 59.6          |
| 4月末             | 10,018  | 0.0        | 70.6          |
| 5月末             | 10,018  | 0.0        | 73.2          |
| 6月末             | 10,019  | 0.0        | 69.3          |
| 7月末             | 10,019  | 0.0        | 59.4          |
| 8月末             | 10,019  | 0.0        | 65.5          |
| 9月末             | 10,019  | 0.0        | 51.5          |
| 10月末            | 10,019  | 0.0        | 76.0          |
| 11月末            | 10,020  | 0.0        | 56.8          |
| (期末) 2015年12月9日 | 10,020  | 0.0        | 52.7          |

(注1) 騰落率は期首比。  
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。  
(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

- ◆基準価額等の推移について  
【基準価額・騰落率】  
期首：10,017円 期末：10,020円 騰落率：0.0%  
【基準価額の主な変動要因】  
低金利環境で利息収入が僅少であったことなどから、基準価額はほぼ横ばいとなりました。
- ◆投資環境について  
○国内短期金融市況  
期を通じて、日銀は金融市場調節の操作目標をマネタリーベースとする量的・質的金融緩和政策を維持しました。このような日銀の金融政策を背景に、短期金融市場では低金利が続き、無担保コール翌日物金利は0.07%台を中心に推移しました。国庫短期証券（3カ月物）の利回りは日銀の買い入れによる需給ひっ迫等を背景に、△0.11～0.02%程度で推移しました。
- ◆前期における「今後の運用方針」  
資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。
- ◆ポートフォリオについて  
短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産による安定運用を行ないました。
- ◆ベンチマークとの差異について  
当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。

■1万口当りの費用の明細

| 項 目     | 当 期 |
|---------|-----|
| 売買委託手数料 | —円  |
| 有価証券取引税 | —   |
| その他費用   | —   |
| 合 計     | —   |

(注) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2014年12月10日から2015年12月9日まで)

|        |      | 買 付 額            | 売 付 額               |
|--------|------|------------------|---------------------|
| 国<br>内 | 国債証券 | 千円<br>32,338,160 | 千円<br>( 32,240,000) |
|        |      |                  |                     |

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2014年12月10日から2015年12月9日まで)

| 当                     |           | 期   |     |
|-----------------------|-----------|-----|-----|
| 買 付                   |           | 売 付 |     |
| 銘 柄                   | 金 額       | 銘 柄 | 金 額 |
|                       | 千円        |     | 千円  |
| 491 国庫短期証券 2015/5/14  | 1,999,998 |     |     |
| 540 国庫短期証券 2015/9/24  | 1,699,999 |     |     |
| 555 国庫短期証券 2015/12/7  | 1,500,000 |     |     |
| 557 国庫短期証券 2015/12/14 | 1,500,000 |     |     |
| 541 国庫短期証券 2015/9/28  | 1,499,998 |     |     |
| 532 国庫短期証券 2015/8/17  | 1,499,995 |     |     |
| 514 国庫短期証券 2015/5/25  | 1,499,968 |     |     |
| 521 国庫短期証券 2015/6/29  | 1,499,925 |     |     |
| 502 国庫短期証券 2015/3/30  | 1,199,993 |     |     |
| 563 国庫短期証券 2016/1/18  | 1,150,000 |     |     |

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

| 作成期  | 当         |           | 期    |             |           | 末    |      |      |
|------|-----------|-----------|------|-------------|-----------|------|------|------|
| 区 分  | 額面金額      | 評価額       | 組入比率 | うちBB格以下組入比率 | 残存期間別組入比率 | 5年以上 | 2年以上 | 2年未満 |
|      | 千円        | 千円        | %    | %           |           | %    | %    | %    |
| 国債証券 | 6,435,000 | 6,437,978 | 52.7 | —           | —         | —    | —    | 52.7 |

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

| 当    |            | 期      |                 | 末               |            |
|------|------------|--------|-----------------|-----------------|------------|
| 区 分  | 銘 柄        | 年利率    | 額面金額            | 評価額             | 償還年月日      |
| 国債証券 | 557 国庫短期証券 | —      | 千円<br>1,500,000 | 千円<br>1,500,000 | 2015/12/14 |
|      | 336 2年国債   | 0.1000 | 185,000         | 185,022         | 2016/01/15 |
|      | 563 国庫短期証券 | —      | 1,150,000       | 1,150,000       | 2016/01/18 |
|      | 566 国庫短期証券 | —      | 1,000,000       | 999,999         | 2016/02/01 |
|      | 567 国庫短期証券 | —      | 1,000,000       | 999,999         | 2016/02/08 |
|      | 573 国庫短期証券 | —      | 500,000         | 500,097         | 2016/03/07 |
|      | 100 5年国債   | 0.3000 | 1,100,000       | 1,102,860       | 2016/09/20 |
| 合計   | 銘柄数<br>金 額 | 7銘柄    |                 |                 |            |
|      |            |        | 6,435,000       | 6,437,978       |            |

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年12月9日現在

| 項 目          | 当          | 期     | 末 |
|--------------|------------|-------|---|
|              | 評 価 額      | 比 率   |   |
|              | 千円         | %     |   |
| 公社債          | 6,437,978  | 52.7  |   |
| コール・ローン等、その他 | 5,772,311  | 47.3  |   |
| 投資信託財産総額     | 12,210,290 | 100.0 |   |

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年12月9日現在

| 項 目            | 当 期 末              |
|----------------|--------------------|
| (A) 資産         | 12, 210, 290, 310円 |
| コール・ローン等       | 5, 771, 514, 330   |
| 公社債（評価額）       | 6, 437, 978, 324   |
| 未収利息           | 668, 726           |
| 前払費用           | 128, 930           |
| (B) 負債         | —                  |
| (C) 純資産総額（A－B） | 12, 210, 290, 310  |
| 元本             | 12, 186, 116, 869  |
| 次期繰越損益金        | 24, 173, 441       |
| (D) 受益権総口数     | 12, 186, 116, 869口 |
| 1万口当り基準価額（C／D） | 10, 020円           |

\*期首における元本額は11,884,993,463円、当期中における追加設定元本額は8,064,725,261円、同解約元本額は7,763,601,855円です。

\*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・グローバル高利回りＣＢファンドⅡ 為替ヘッジあり4,998,495円、ダイワ・グローバル高利回りＣＢファンドⅡ 為替ヘッジなし2,499,247円、ダイワ・グローバル・ハイブリッド証券ファンドⅡ（為替ヘッジあり）999円、ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジあり）999円、ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジなし）999円、通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム（毎月分配型）219,583円、通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム（年2回決算型）24,953円、ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（毎月分配型）848,389円、ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（年2回決算型）66,873円、ダイワ米国株主還元株ファンド36,730,213円、ダイワ／ＮＢ・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（年1回決算型）4,995円、ダイワ／ＮＢ・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし（年1回決算型）4,995円、世界ハイブリッド証券ファンド2014－04（為替ヘッジあり／限定追加型）999円、世界ハイブリッド証券ファンド2014－07（為替ヘッジあり／限定追加型）999円、世界ハイブリッド証券ファンド2014－10（為替ヘッジあり／限定追加型）999円、世界ハイブリッド証券ファンド2015－01（為替ヘッジあり／限定追加型）999円、ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α50コース49,911円、ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α100コース49,911円、ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ26,536,157円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド－シフト11 Ver3－2,395,687,762円、ダイワ日本株式ベア・ファンド－ベアシフト11－71,870,634円、ダイワ日本株式ベア・ファンド－ベアシフト11 Ver2－29,945,799円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド－シフト11 Ver5－2,095,808,384円、ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型）2,996,106円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター（毎月分配型）為替ヘッジなしコース10,980,236円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター（毎月分配型）日本円コース1,696,946円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター（毎月分配型）ブラジル・レアル・コース7,487,022円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター（毎月分配型）通貨セレクト・コース3,593,631円、ダイワ／ＮＢ・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（毎月分配型）29,988,005円、ダイワ／ＮＢ・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし（毎月分配型）1,999,201円、通貨選択型 ダイワ／ＮＢ・米国債券戦略ファンド 日本円コース（毎月分配型）1,002,195円、通貨選択型 ダイワ／ＮＢ・米国債券戦略ファンド 通貨セレクトコース（毎月分配型）3,011,774円、ダイワ新興国ハイインカム・プラス ーインカムチェンジ（積立型）－7,515,709円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド（限定追加型）－シフト11－3,536,610,361円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド（限定追加型）－シフト12－2,626,169,333円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド（限定追加型）－シフト13－1,287,713,056円です。

\*当期末の計算口数当りの純資産額は10,020円です。

■損益の状況

当期 自2014年12月10日 至2015年12月9日

| 項 目             | 当 期            |
|-----------------|----------------|
| (A) 配当等収益       | 3, 173, 485円   |
| 受取利息            | 3, 173, 485    |
| (B) 有価証券売却損益    | △ 382, 400     |
| 売却益             | 1, 050         |
| 売却損             | △ 383, 450     |
| (C) 当期損益金（A＋B）  | 2, 791, 085    |
| (D) 前期繰越損益金     | 20, 640, 762   |
| (E) 解約差損益金      | △ 14, 198, 145 |
| (F) 追加信託差損益金    | 14, 939, 739   |
| (G) 合計（C＋D＋E＋F） | 24, 173, 441   |
| 次期繰越損益金（G）      | 24, 173, 441   |

（注1）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。